

平成 22 年 9 月 17 日

ホームレスの方の年金に関する サンプル調査状況（中間報告）

1 調査の趣旨

ホームレスの方の中には、長期間にわたって公的年金に加入し、年金の受給資格を有する方もおられる可能性があるため、ホームレスの方の年金の加入状況及び受給状況を把握して、必要に応じて受給勧奨、年金記録の確認等を行うとともに、年金請求漏れ防止対策の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査の客体

本人に対する年金の受給勧奨や年金記録の確認等のフォローアップができるようにするため、ホームレス自立支援センターを設置する地方公共団体や支援団体に協力を求め、平成 22 年 5 月 24 日現在で、4カ所の自立支援センターに入所している方を調査対象とし、113人から年金加入記録調査申出書が提出された。

（注）ホームレス自立支援センターとは

ホームレスの方が地域社会の中で自立した生活が営めることができるよう、宿所及び食事を提供するとともに、健康診断、生活相談・指導及び職業相談等を行うことにより、就労による自立を支援する施設をいう。

3 結果の概要（平成22年8月末現在の中間集計）

（1）基礎年金番号の状況

（単位：人）

基礎年金番号が判明したもの	96	85.0%
基礎年金番号を調査中のもの	10	8.8%
基礎年金番号が未付番と判断されるもの	7	6.2%
計	113	100.0%

（2）年金の加入状況

（単位：人）

	調査中	5年未 満	5～10 年未満	10～15 年未満	15～20 年未満	20～25 年未満	25～30 年未満	30年以 上	計
20歳代	0	1	1	0	0	0	0	0	2
30歳代	5	2	0	5	2	0	0	0	14
40歳代	14	1	3	3	4	1	0	0	26
50歳代	20	2	5	5	3	7	2	4	48
60～64 歳	0	9	2	4	1	0	5	1	22
65～69 歳	0	0	0	0	0	0	0	1	1
70歳以 上	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	39	15	11	17	10	8	7	6	113

(3) 年金の受給状況 (300 月以上を有する 60 歳以上の者)

(単位: 人)

年金裁定済	6
自立支援センター入所前に裁定 請求手続済のもの	2
自立支援センター入所中に裁定 請求の手続きを行ったもの	4
年金裁定手続き中	0
年金請求を勧奨済み	1
計	7

(4) 年金記録調査状況

(単位: 人)

回答済み	74	65.5%
本人へ照会中	0	0.0%
他事務所へ照会中	0	0.0%
市町村等へ照会中	0	0.0%
年金事務所で調査中	39	34.5%
計	113	100.0%

サンプル調査に基づく推計

1. 厚生労働省が実施した「ホームレスの実態に関する全国調査(概数調査)」(平成 22 年 3 月 26 日公表)によれば、全国のホームレスの方の人数は、13,124 人となっている。

※平成 19 年の上記調査(生活実態調査)によれば、ホームレスの方の中で 60 歳以上の方の比率は、全体の 20.9%(今回のサンプル調査では 20.4%)

2. 今回のサンプル調査は、ホームレス自立支援センターに入所している方を対象に行ったものであるが、113 人の調査対象者の中に 60 歳以上の方が 23 人おり、そのうち自立支援センター入所時点で年金の受給資格を有していながら請求を行っていない方が 5 人(21.7%)いることがわかった。

仮に、これと同じ比率で、ホームレスの方の中に年金の受給資格を有していながら請求を行っていない方がいるとすれば、その数は

○全国のホームレスの方のうち 60 歳以上の方の人数

$$13,124 \text{ 人} \times 0.209 = 2,743 \text{ 人}$$

○サンプル調査における 60 歳以上の方で年金の受給資格を有していながら請求を行っていない方の比率

$$5 \text{ 人} \div 23 \text{ 人} = 0.217 \quad \rightarrow 21.7\%$$

○60 歳以上の方で年金の受給資格を有していながら請求を行っていない方の人数

$$2,743 \text{ 人} \times 0.217 = 595 \text{ 人} \quad \rightarrow \text{約 } 600 \text{ 人}$$

と推計される。